

コーチライセンス(A級・B級・C級コーチ)の登録・管理窓口の一本化に伴う変更点について

【目的】

- 登録者の登録手続きに関する負担を軽減する。
- 一方の手続き漏れ等による意図しないライセンス失効を防ぐ。
- よりわかりやすい仕組みとし、さらなるコーチライセンス制度の普及を図る。

【主な変更点】

- 2018年度以降、登録・管理窓口が全て「JBA」となり、登録手続きや登録料の支払いは「TeamJBA(会員登録管理システム)」を利用した手続きのみとなります。
- 2018年度以降、登録手続きをはじめとする各種案内については、JBA からメールでの発信となり、日本スポーツ協会からのご案内はありません。
なお、JBA からの各種案内は、原則、TeamJBA で登録されているメールアドレスにお送りいたしますが、一部、2018年1月中旬時点で日本スポーツ協会・指導者マイページに登録されている住所およびメールアドレスにご案内することがあります。
- 2018年度以降、日本スポーツ協会(旧：日本体育協会/2018年4月名称変更)からの登録証(カード)の発行、また広報誌「Sport Japan」や公認スポーツ指導者手帳等の発行物の送付もなくなります。
- 日本スポーツ協会・指導者マイページではバスケットボール資格が表示されなくなり、バスケットボール資格に関する各種手続きができなくなります。但し、日本スポーツ協会のマイページには継続してログインが可能です。
住所やメールアドレス等の変更がある場合は、TeamJBA で手続きを行ってください。
※他競技資格を保有されている方は、これまでと同様に、日本スポーツ協会の登録手続き・登録料納付が必要となりますので、日本スポーツ協会および競技団体に登録・更新条件等をご確認いただき、手続きを行ってください。
- 登録・管理窓口はJBA に一本化いたしますが、これまで同様、日本バスケットボール協会(JBA)と日本スポーツ協会(旧：日体協)の協同認定資格であることは変更ございません。

【コーチライセンス概要】

2018年3月現在 有効な日本スポーツ協会指導者資格名	⇒	2018年度以降 JBA で登録する際の JBA 公認コーチライセンス名・役割	
バスケットボール上級コーチ	⇒	JBA 公認 A 級コーチ	全国レベルのトレーニング拠点において、各年代で選抜された競技者の育成強化にあたる。
バスケットボールコーチ	⇒	JBA 公認 B 級コーチ	ブロックレベルのトレーニング拠点において、各年代で選抜された競技者の育成強化にあたる。
バスケットボール指導員 バスケットボール上級指導員	⇒	JBA 公認 C 級コーチ	都道府県レベルのチームにおいて、年齢、競技レベルに応じた技術指導にあたる。

※2018年度から3年間の移行期間内に、JBA 登録会員システム「TeamJBA」で公認コーチ登録を行わなかった場合、バスケットボール指導者資格が継続できなくなります。

(1) 登録・管理窓口の変更

2018年度以降、登録・管理窓口が全て「JBA」となり、資格有効期間は1年間、また、JBAまたは都道府県バスケットボール協会が主催するリフレッシュ研修でリフレッシュポイント(2ポイント)を取得することが資格更新条件となります。

<これまで> JBAと日本スポーツ協会(旧：日本体育協会)の両方に登録手続きが必要

	JBA 公認コーチライセンス 【A級/B級/C級コーチ】	日本スポーツ協会指導者資格 【上級コーチ/コーチ/指導員・上級指導員】
登録・管理窓口	公益財団法人日本バスケットボール協会	公益財団法人日本スポーツ協会
資格有効期間	1年間(4/1～翌年3/31)	4年間(4/1もしくは10/1～4年間)
登録料	A級 6,000円/年 ※※	上級コーチ 10,000円/4年
	B級 5,000円/年 ※※	コーチ 10,000円/4年
	C級 4,000円/年 ※※	指導員・上級指導員 10,000円/4年
	※※各級の登録料から、日本スポーツ協会の登録料(年額2,500円)を差し引いた金額をJBAに納める。	
登録方法	TeamJBA(会員登録管理システム)	日本スポーツ協会指導者マイページ
登録・更新時期	年1回(3月中旬～5月末)	年2回(4月/10月)
資格更新条件	リフレッシュポイント：2ポイント取得 ※有効期限は4年間	義務研修を受講(更新の半年前まで) ※4年に1回
登録証	JBA登録証を発行(年1回)	日本スポーツ協会登録証を発行(4年に1回)

<2018年度～> JBAへの登録手続き

	JBA 公認コーチライセンス 【A級/B級/C級コーチ】	日本スポーツ協会指導者資格 【上級コーチ/コーチ/指導員・上級指導員】
登録・管理窓口	公益財団法人日本バスケットボール協会	
資格有効期間	1年間(4月1日～翌年3月31日)	
登録料	●2018～2020年度(移行措置)	●2021年度以降
	A級コーチ 3,500円/年 ※※	A級コーチ 6,000円/年
	B級コーチ 2,500円/年 ※※	B級コーチ 5,000円/年
	C級コーチ 1,500円/年 ※※	C級コーチ 4,000円/年
<p>※※2018年度から3年間は移行措置として、JBA登録料から日本スポーツ協会の登録料(年額2,500円)を差し引いた金額をJBAに納めるものとする。</p> <p>※※他競技資格を保有している者は、JBA登録料とは別途、日本スポーツ協会に基本登録料(10,000円/4年)の納付が必要となります。</p>		
登録方法	TeamJBA(会員登録管理システム)	
登録・更新時期	年1回(3月中旬～5月末) ※2018年度に限り5/9～6/30	
資格更新条件	リフレッシュポイント：2ポイント取得 ※有効期限は4年間	
登録証	JBA登録証のみ発行(年1回)	

(2) JBA 登録手続きについて

2018 年度以降、登録(更新)手続きや登録料の支払いは「TeamJBA(会員登録管理システム)」を利用した手続きのみとなります。

今回、JBA 公認コーチの登録状況によって登録手続き方法が異なりますので、以下の手続き方法をご確認いただき、登録期間内(2018 年度は 6 月 30 日まで)に手続きを行なってください。

【TeamJBA(会員登録管理システム)】 <https://team-jba.jp/>

※TeamJBA の概要、登録ガイド、よくある質問、操作に関する問合せ先など掲載しています。

【1】 JBA 公認コーチ登録が未登録

※JBA 主催の指導者養成講習会を受講済みで、日本スポーツ協会のみ登録し、JBA が未登録の方

手続き方法	詳細
① JBA メンバーID 取得 登録状況の確認 ※ 「受講資格」の取得	<p>TeamJBA(会員登録管理システム)で登録手続きを行うには、 まず、「JBA メンバーID(9 桁)」と「受講資格」の取得が必要になります。</p> <p>【TeamJBA メンバーTOP】 http://bit.ly/jba-membertop</p> <p>●TeamJBA メンバーID 未取得の方</p> <p>TeamJBA メンバーTOP より「新規登録」を行い、 所属する予定の都道府県バスケットボール協会の「受講資格 加入コード」を入力し、コーチ受講資格を取得する。</p> <p>※新規登録の方法は、TeamJBA トップページに掲載しております、 『コーチ・審判・役員 新規登録ガイド』をご覧ください。</p> <p>●既に競技者や審判等で TeamJBA メンバーID をお持ちの方</p> <p>TeamJBA メンバーTOP より、お持ちのメンバーID でマイページにログイン後、 登録内容「チームへの加入申請／役職・資格の登録」のページにて、 登録状況が「受講資格」になっているかを確認する。</p> <p>※受講資格になっていない場合は、所属する予定の都道府県協会の 『受講資格 加入コード(7 桁)』を入力し、コーチ受講資格を取得する。</p>
② 登録手続き	<p>TeamJBA マイページ内、所属先「昇格申請(指導者)」のページにて、 ご自身のコーチライセンス(A 級/B 級/C 級コーチ)を選択し、 登録手続き(申請)を行なってください。</p> <p>※申請後、所属する都道府県バスケットボール協会の指導者養成委員長が ライセンスを確認し、申請承認をしますので、承認が下りるまで <u>1 週間ほど</u> <u>お時間がかかります。</u></p>
③ 登録料の納付	<p>都道府県協会の承認後、登録手続き完了日(2018 年度は 6 月 30 日) までに、JBA へ登録料を納付する。</p>
④ JBA 登録証/ ネックストラップの送付	<p>登録料納付後、翌月中旬頃に、JBA 公認コーチライセンスの登録証と、 JBA コーチネックストラップ(JBA 新規登録者のみ初回限定)が届く。</p> <p>※登録証が届くまでは、TeamJBA マイページより PDF 版データを印刷して ご活用ください。</p>

【2】 過去に JBA 公認コーチ登録があり、2018 年 3 月現在で失効している方

※対象の有効期限は、2018 年度に再登録・特別再登録する際の期日となっています。

● JBA 公認コーチライセンスを失効して 4 年以内の方 (対象：有効期限が 2014 年 4 月 1 日以降)

JBA では、何らかの理由により指定の期間内に更新手続きが出来なかった場合やリフレッシュポイント未取得等で資格が失効になった場合、資格失効者の資格復活基準(JBA コーチ登録規程第 11 条)を満たしていれば、一度に限り、資格の復活「再登録」を認めています。

再登録の手続き方法等については、JBA 公式ホームページの指導者ページより、『2018 年度コーチライセンスの復活申請(再登録)ガイド』をご確認いただき、所定の再登録申請書にて手続きを行ってください。

● JBA 公認コーチライセンスを失効して 4 年以上経っている方 (対象：有効期限が 2014 年 3 月 31 日以前)

この度の登録・管理窓口の一本化に伴い、2018 年度から 3 年間のみの移行措置として、JBA が定める基準・条件を満たしていれば、一度に限り、資格の「特別再登録」を認めています。

特別再登録の手続き方法等については、JBA 公式ホームページの指導者ページより、『2018 年度コーチライセンスの特別再登録ガイド』をご確認いただき、所定の特別再登録申請書にて手続きを行ってください。

【3】 JBA 公認コーチライセンスに関する最新情報について

この度の登録・管理窓口の一本化に伴う変更点をはじめ、JBA 公認コーチライセンスに関する最新情報は JBA 公式ホームページの指導者ページに掲載しています。

また、近日中に、今回の登録・管理窓口の一本化の特設ページを開設する予定です。

【JBA 公式 HP 指導者ページ】

<http://www.japanbasketball.jp/coach>

※コーチライセンス概要、指導者養成講習会、コーチ登録、リフレッシュ研修、指導者向け情報コンテンツほか、都道府県バスケットボール協会の『受講資格 加入コード一覧』なども掲載しています。

以上